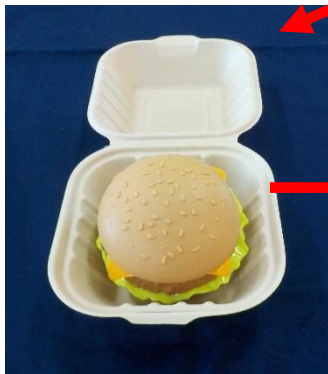
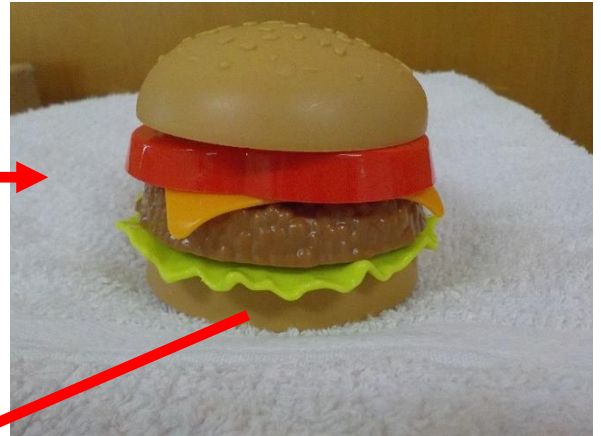


学習実践内容報告書

教材名	個別課題、実態別学年課題
ねらい	・進路先での活動を見据えて、さまざまな仕事の疑似体験をする。



衛生面から緊張感をもって！
手洗い・手指消毒・身支度など



- ・手順書はあえて置かず、物の配置で流れ作業ができるような環境設定をする。
- ・商品を丁寧に衛生的に作る、という意識を高める。

学習実践内容報告書

教材名	ジャガイモの大きさの分別
ねらい	大きさの概念が無い生徒でも大きさを分けることができる。

○ ～より大きければ A 級、小さければ B 級という概念や言葉の理解が難しい生徒でも、掴む、離す、動作ができれば大きさの分別をすることができる教材。

①分別されていないジャガイモが入ったバケツ。
ここからジャガイモを1
つつ取る。

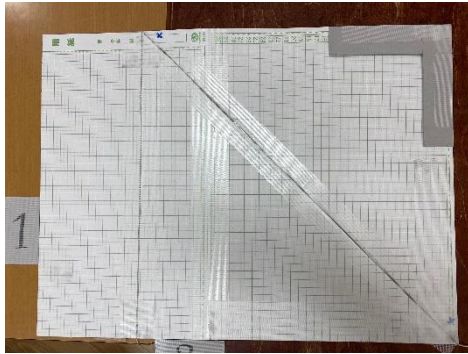


②教材にジャガイモを入れる。
教材には一定の大きさの
穴が開いており、その穴
より小さければ下の籠へ
落ちる (B 級)。
落ちなければ A 級の籠へ
入れる。

学習実践内容報告書

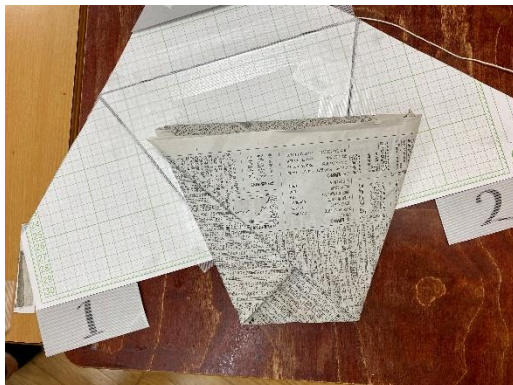
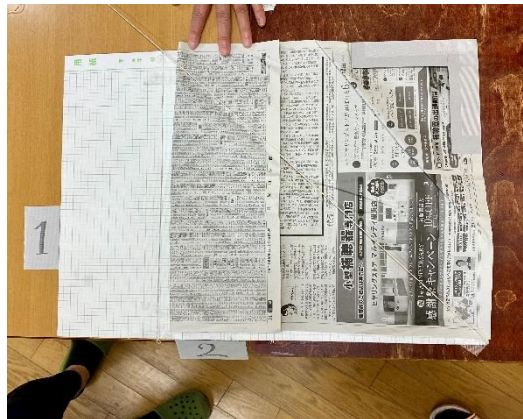
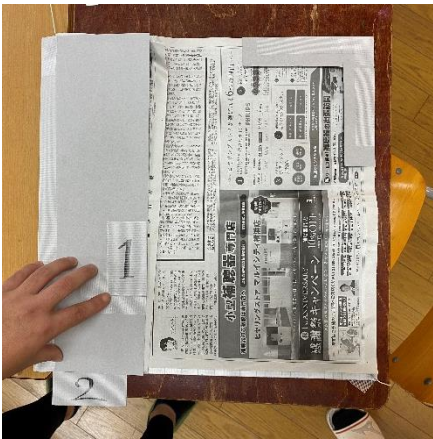
教材名	紙袋を折る為の教材
ねらい	一人で折るのが難しい生徒でも、自分で紙袋を折ったと達成感を得られる為の教材

① 新聞紙を教材にセットするのは教員が行い、生徒は番号に沿って折る。



折り目に沿って切れ込みが入っている。
切れ込みで折れるようになっている。

② 教材の台紙の折り目は折りやすいように切れ込みを入れてある。(そこしか折れない)



学習実践内容報告書

教材名	ボールペン組み立て
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○工程を理解し、一定時間集中して作業に取り組む。 ○手指の巧緻性を高める。 ○数概念を理解する(10の束の理解)

(進め方)

1. 生徒の実態に応じて2種類のトレーを用意し、部品を分類しておく。

①



※ 箸などの整理トレー (100均で購入)
数字の順に部品を取り出して組み立て



左から右の順で部品を取り出して組み立てる

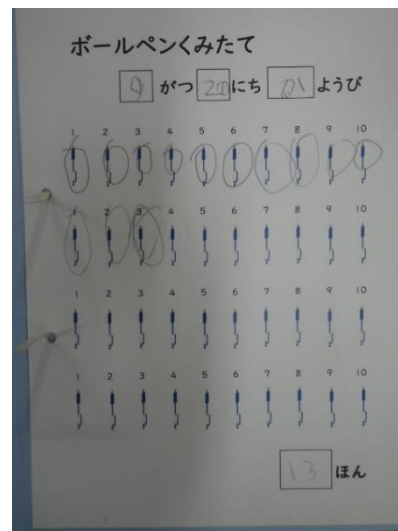
2. 組み立てる台に刺していき、各自で補充する

3. 10本組み立てたら、記録用紙に記録していく。



4. 時間になったら記録用紙にその日に組み立てた数を記入する。

10の束の理解を実際のものを通して促す。



ボールペンくみたて

□ が つ □ にち ようび

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

